

ワクワク通信

お客様とイバセキを結ぶホットライン

7月号 2023



オール電化への施工例

サンルームに専用の台を置く



コインランドリーよりお得！
乾かない電気式よりガスでしょ！
これだけいろいろ特典がついて
導入しない理由は無い！
導入に際して紹介頂いた方にも
プレゼントがあります！



排湿管を付け本体を置く

**あなたの家にもフィット！
様々な施工が可能です！**

3,900円(税別) / 月

- 月々のガス使用料（5kg^{ガス}）込み！
 - 乾太くん本体／工事費／付属品込み！
 - 10年間修理サービス保証込み！



申込者/ご紹介頂いた方にも「5,000円のQUOカード」プレゼント! (9月末まで)

電気式乾燥機を無料で引取り処分します。

詳細は今すぐ！お電話ください！お問合せは ☎ 0120-41-2680



急レインホル
ル。いわゆ
るキングフ
ロント地区
にある水素
ホテルで一
た。



中々予約の取れない人気ツアード、ガイドさん、運転手共に若い女性でした（因みに参加者も大半が女性）。レインボーブリッジを経由し高速で一路川崎へ。かつて川崎と言えば工場ばかりの庶民的な印象でしたが、今は逆に最先端を行っている物も多い場所です。夕食は以前紙面でご紹介した東

今年私共は関東地区主催の全国総会で各地から来て頂いた方へのお楽しみ催事を「夜の工場夜景ツアーニ」にさせて頂きました。これはバスを使い川崎地区の工場夜景を見学するという企画です。事前に「はとバス」に乗りルートチェック（毎回土曜日夕方東京駅発）

5月・6月は多くの企業、団体が「通常総会」を迎える時期であります。またそのスタイルも色々で総会後には様々なアトラクションが用意されているものも多々ございます。

「夜に咲く華」

今を切りとる 社長エッセイ

出来る計画です。我々が総会で企
画したツアーモードのルートを参考
にし、参加者に喜んで頂けました。
皆様も機会が有れば非日常の世界
を訪れてみてはいかがでしょう
か。（個人では立入れない場所も
有りますのでツアーチームがお勧め）



宇宙基地？いや、工場群

各所のスポットでバスを降り、徒歩で見学。色々な種類の工場夜景が広がります。造船所、市営埠頭フレア斯塔ッグ（炎が出てる煙突）、運河対岸に見えるホワイトキヤツスル。これらの工場群は無駄に電気を点けているのではないか、24時間稼働しているのです。

最後に首都高川崎線から見る浮島地区の工場群や反対側の羽田空港は何とも絶景でして、どこかの星の宇宙基地を想像させるこのバス

そこから川崎市観光協会の専門ガイドさんが合流します。かつては観光の売りが無かったものの、試しに工場夜景を売り出したところ若い女性を中心に「工場萌え」と評判に、今ではメインの観光な

恋瀬屋 (カレー / 弁当)

コンセプトは町おこし！

肉盛弁当



ひょっこカレー

開店イベントにて
アントキ猪木氏と



店長の大畠さん（左）



イートインのカレー

石岡駅(ステーションパーク内かんばん横丁)にまた一つ魅力的なお店が出来ました！カレー2種と肉盛り弁当のテイクアウトが主ですがイートインも可能です。モーニングで筑波山を模したホットサンド(つくばサンド)も販売されています。メニューの全種を食べましたが大変美味しかった！皆さんに是非ご賞味頂きたいので、プレゼント企画もご用意しました！奮ってご応募くださいね！

店長の大畠さんは地元への熱い思いをお持ちです。なんと出店のコンセプトは町おこし。名物ひょっこカレーを引っ提げて石岡に賑わいを取り戻したいと語ってくれました。なんでも学生限定カレーダ食い大会を企画中で、9月のお祭りでもいろいろ楽しいイベントを計画されているとのこと！猪木さんも言っていました「元気があれば何でもできる！」今後も要チェックのお店です！

恋瀬屋



【住所】石岡駅前ステーションパーク内

【営業時間】AM7:00～8:30

AM 11:00～PM14:00

【定休日】不定休

- ヤサトマチカレー
(甘口トマトチキンカレー)
- ひょっこカレー
(中辛キーマカレー)
- 肉盛り弁当
上記600円(税込)
- つくばサンド
(筑波山を模したホットサンド)
200円(税込)

店内でも食べられます！

カレー / 肉盛弁当 テイクアウト券プレゼント！

恋瀬屋さんのメニューをご賞味頂けるお弁当のテイクアウト券を抽選で30名様にプレゼント致します。官製はがきに住所・氏名・ご連絡先を明記の上「テイクアウト券プレゼント」とご記入ください。当選は抽選の上、プレゼントの発送をもって替えさせていただきます。

応募先：イバセキプレゼント係 石岡市府中2-3-19

応募期限：2023年8月31日消印有効



そもそも「祭」という漢字は机（祭壇）の上に肉（食べ物）を手で供える、という意味。「まつり」というと賑やかなフェスティバルを思い浮かべがちだが、本来は神様に感謝をささげる儀式であり、おもてなしなのだ。

一年に一度、豪華な食べ物をお供えし、神様が喜ぶ歌や踊りを披露する。時には氏子から神様へ新しい祭具が奉納されたりもする。そう考へると、祭りとは神様のための宴、もっと言えばパーティーの様なものではないか。

「石岡のおまつり」とは常陸國總社宮の例大祭につけられたキヤツチフレーズである。一昨年「常陸國總社宮祭礼の獅子・山車・さら行事」として、石岡市指定無形文化財になった。

例大祭とはその神社で最も重要な祭り「例祭」を「大祭」という格式で行うことから用いられる呼称だとか。

一族の長老のお誕生日となれば、子供や孫、もしかすると曾孫まで「おじいちゃんおめでとう。今までありがとうございました。もうと長生きしてね」と皆で伝え、誕生日ケーキを食べ、プレゼントを選ぶだろう。

そうなると、さしづめ獅子・山車、さらという「神振行事」はパーティーに参加した家族や友人達からの「出し物」と言える。演者は主役＝神様に一番喜んでもらえるよう、技を磨き、毎年趣向を凝らす。

では祭りというパーティーにあって、神輿とは何に例えられるだろう。神輿とは鎮守の森に住む里にお出ましになるための輿、つまり乗物だ。古くは東大寺の傍らに宇佐八幡宮を勧請した際に紫の輿を用いたのが始まりだとか。

こう考えたらどうだろう。高齢のおじいちゃんはなかなか外出できない。せめて誕生日の時だけは、どこか好きな場所に連れて行ってあげたい。家族で賑やかにお出かけしたい。せつかくだからどこかいい宿で疲れを癒してほしい。

15年に一度「我が町」にお出ましになる神様。それを氏子一同おもてなしするお宿が「御仮殿（おりや）」なのである。



神輿渡御の様子

ふるさと紀行

『常陸國總社宮例大祭』 1

